

# Risk Flash No.184 (Vol.5 No.26)

発行：滋賀大学経済学部附属リスク研究センター  
発行責任者：リスク研究センター長 久保英也

- 教育の視点：セミナー・シンポジウム参加を通じて・・・・・・・・・・・・・・・・・・Page 1
- リスク研究センター通信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Page 2

## 教育の視点

### セミナー・シンポジウム参加を通じて

とくだまさあき  
経済学科准教授 得田雅章

大学生の夏休みが長いのは周知のことだと思います。本学でも 53 日 (8/9～9/30) ありました。学生諸君は部・サークル活動やアルバイト、そして (もっとも大事な) 勉強と有意義に過ごしたことでしょう。

我々大学教員にとりまして、夏休み (夏季休業) というのは特別な期間といえます。なにせ、三大義務であるところの教務、研究、地域貢献のうち、教務が免除されるわけですから。もっとも、学生と一緒に休みを満喫せよと言っているわけでは当然ありません。私にとっては日頃のデスクワークだけでは得られない、経済のフロントラインで活躍している研究者や実務家達の“生の声”をうかがう絶好の機会ととらえています。そういうわけで、今夏、私は何度も首都圏に足を運び、以下に列挙するような各種セミナー・シンポジウムに参加して来ました。

- ◇ 8/5 日本経済研究センターセミナー「今後の金融経済動向―新成長戦略と金融政策の役割―」
- ◇ 8/6 野村証券セミナー「金利差、円需給、ヘッジファンド動向で占う為替相場」
- ◇ 8/22 野村証券セミナー「歴史統計の推移から考える証券投資」
- ◇ 8/26 野村証券セミナー「内外経済・金融の最新動向―消費増税を乗り越える日本経済―」
- ◇ 9/13 日本学術会議・中央大学学術シンポジウム「進む少子高齢化/大都市圏郊外自治体の危機的構造」
- ◇ 9/17 不動産学シンポジウム「オリンピックは東京の不動産市場をどのように変えるのか？」
- ◇ 9/19 野村不動産アーバンネットセミナー 「2020年の東京、輝く東京、沈む東京」

上記セミナー・シンポジウムの大半は、私のような研究者だけでなく、企業担当者や一般の投資家が参加するものでした。様々な参加者との交流は、学会とはまた異なった、刺激的なものでありました。観測された経済データから、講師毎にウィットに富んだ結論が導かれることについても考えさせられました。特に、今後の消費増税の影響や、東京五輪に向けた景気へのインパクトについては諸説あり、現場での手探りぶりがうかがえました。

また、これだけ短期間に参加していると、講師にも実に様々な方がいることを実感しました。難しい経済事象をわかりやすく、時にユーモアを交え、そして制限時間ぴったりに報告を終える“腕”には感心しつつも勉強になりました。今後は、夏季に蓄えた経済の“現場感”を斟酌しつつ、本学学部生に伝えるとともに、自身の研究に反映させていこうと思います。

## リスク研究センター通信

### ①開館記念展「総合研究棟〈土魂商才館〉に集う四施設」

リスク研究センター事務室のある総合研究棟〈土魂商才館〉の開館記念として、しがだ  
い資料展示コーナーにて、開館記念展を開催中です。

期間：平成26年10月22日（水）～1月20日（火）9：00～17：00  
場所：総合研究棟〈土魂商才館〉1F しがだ資料展示コーナー  
入館料は無料。土・日・祝日は休館いたします。

詳しくは

<http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/eml/oshirase/20141022kaikankinenten.pdf>  
をご覧ください。

### ②第48回滋大祭開催のご案内

経済学部では、次の通り学園祭を開催いたします。学生たちが、楽しいイベントや模擬  
店を準備しお待ちしておりますので、ぜひお越しいただき、秋の1日を滋賀大学でお楽し  
みください。

第48回滋大祭「Blume～ひと花咲かせましょう～」

日時：平成26年11月1日（土）、2日（日）10：00～

会場：滋賀大学経済学部キャンパス

詳しくは <http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=topics:1636&r=0> をご覧ください。

### 「リスクフラッシュご利用上の注意事項」

本規約は、滋賀大学経済学部附属リスク研究センター（以下、リスク研究センター）が配信する週刊情報誌「リスクフラッシュ」を購読希望され  
る方および購読登録を行った方に適用されるものとします。

#### 【サービスの提供】

1. 本サービスのご利用は無料ですが、ご利用に際しての通信料等は登録者のご負担となります。
2. 登録、登録の変更、配信停止はご自身で行ってください。

#### 【サービスの変更・中止・登録削除】

1. 本サービスは、リスク研究センターの都合により登録者への通知なしに内容の変更・中止、運用の変更や中止を行うことがあります。
2. 電子メールを配信した際、メールアドレスに誤りがある、メールボックスの容量が一杯になっている、登録アドレスが認識できない等の状況に  
あった場合は、リスク研究センターの判断により、登録者への通知なしに登録を削除できるものとします。

#### 【個人情報等】

1. 滋賀大学では、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）に基づき、「国立大学法人滋賀大学個  
人情報保護規則」を定め、滋賀大学が保有する個人情報の適正な取扱いを行うための措置を講じています。
2. 本サービスのアクセス情報などを統計的に処理して公表することがあります。

#### 【免責事項】

1. 配信メールが回線上的問題（メールの遅延、消失）等によりお手元に届かなかった場合の再送はいたしません。
2. 登録者が当該の週刊情報誌で得た情報に基づいて被ったいかなる損害については、一切の責任を登録者が負うものとします。
3. リスク研究センターは、登録者が本注意事項に違反した場合、あるいはその恐れがあると判断した場合、登録者へ事前に通告・催告することな  
く、ただちに登録者の本サービスの利用を終了させることができるものとします。

#### 【著作権】

1. 本週刊情報誌の全文を転送される場合は、許可は不要です。一部を転載・配信、或いは修正・改変してblog等への掲載を希望される方は、事前  
に下記へお問い合わせください。

\*尚、最新の本注意事項はリスク研究センターのホームページに掲載いたしますので、随時ご確認願います。

\*当リスクフラッシュをご覧頂いて、関心のある論文等ございましたら、下記事務局までメールでお問い合わせください。

発行：滋賀大学経済学部附属リスク研究センター

編集委員：ロバート・アスピノール、大村啓喬、菊池健太郎、  
金秉基、久保英也、柴田淳郎、得田雅章、山田和代

滋賀大学経済学部附属リスク研究センター事務局（Office Hours:月～金 10:00-17:00）

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1 TEL:0749-27-1404 FAX:0749-27-1189

e-mail: [risk@biwako.shiga-u.ac.jp](mailto:risk@biwako.shiga-u.ac.jp)

Web page: <http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/2>